

MICE Japan

Monthly MICE Magazine

CONTENTS

Vol.14 No.179 2023/7



■今月の表紙

国際MICEイベントの誘致に力を注ぐ台湾では、MICEブランドとして「MEET TAIWAN」プログラムを制定している。「MEET TAIWAN」は、台湾の経済部国際貿易局が国内のMICE産業の発展を積極的に推進するために2009年から実施しているプログラムである。

現在台湾では「MEET TAIWAN」の中で、「Open Arms」と呼ばれる活動を展開しており、日本からのMICEイベントを迎える準備として、専門性が高いDMCとDMOを紹介する体制や、イベント開催にあたってのMEET TAIWANから各種の補助も用意している。

今月号では台湾国内にある注目のMICE関連施設を紹介している。台湾でのMICEイベントを計画の際の参照にいただきたい。

なお、台湾MICEの詳細情報が掲載されている「MEET TAIWAN」公式サイトは以下となる。
<https://www.meettaiwan.com/ja/>

- 4●視点／リアル開催の復活とまちづくりにおけるMICEの役割強化に向けて
全国展示場連絡協議会 会長 塚元 一秋 氏
(一財)富山県産業創造センター専務理事 館長
- 6●MICEレポート／台湾MICEの魅力に迫る
MICEブランド「MEET TAIWAN」が台湾でのMICE開催を高次元に支援
本誌 シニアアドバイザー 於久田 幸雄 氏
- 13●サステナビリティ最前線：GDS-index加盟都市の取組紹介／
第11回 ランキング上位都市③ Gothenburg (ヨーテポリ)
(株)コングレ 営業企画部プロジェクトリーダー 松井 純子 氏
- 14●観光立国推進閣僚会議／ビジネス/教育・研究/文化芸術・スポーツ・自然
3分野を柱にインバウンドの着実な拡大を図る
『新時代のインバウンド拡大アクションプラン』
- 16●観光庁／持続可能な観光立国を実現する「稼ぐ力」～令和5(2023)年版 観光白書～
- 17●レポート／ポートメッセなごや50周年記念イベント
リアルイベントの交流価値を提案する「ケータリングショーケース」
- 18●レポート／日展協が「第10回定時総会」を開催 越野 滋夫 氏が新会長に就任
展示会業界の成長のための新しい2年間と位置づけ活動方針を表明
- 20●レポート／リアルに人々が集い、地域へ賑わいを創出する拠点
施設の使命を再確認し、会員相互の情報交換を実現
～令和5(2023)年度 全国展示場連絡協議会 総会～
- 21●レポート／JCMAが第8期(2022年度)社員総会を開催
2023年度活動方針のスローガンは“今こそ結束 One JCMA”
- 22●NEWS RELEASE／2023年10月杉並区高円寺にオープン！
“未来をつくる杉並サイエンスラボ「IMAGINUS(イマジナス)」
～コンテンツの一部と空間イメージを公開～
- 24●NEWS RELEASE／【中小企業のグローバル化の実態】
海外展開している中小企業の64%が海外企業との取引有り
- 26●NEWS RELEASE／コロナ5類移行後 西日本初オープン文化施設
『岡山芸術創造劇場 ハレノワ』の未来を共に“つくる”
現場力を武器にした育成プロデュースとは？
- 27●NEWS RELEASE／インバウンド&ブランド国際サミットで
持続可能性の高い旅の目的地であることが立証されたドイツ
- 32●NEWS RELEASE／ドーチェスター・コレクション、日本オフィスを新設
日本地区セールスダイレクターに惟任 純 氏が就任
ヨーロッパ観光業SDG'Sエコ・プロジェクト EU ECO-TANDEM
- 28●連載／展示会マーケティング戦略ゼミ～出展成果最大化の現場から～
「展示会とは・来場者とは何か」3)「展示会来場者マーケティング」⑭
展示会での「コミュニケーション」について その25
展示会研究所 代表 辻井 勝 氏
- 30●連載／『江戸名所図会』で巡る訪江戸誌上観光
東海道品川宿周辺の名所巡り④ 品川から大井・大森へ
“歴史の駅”研究所 宮地 克昌 氏
- 49●MICE映画館 33●全国会場別MICEスケジュール 50●北から南から